

平成27年度 周南市・京都大学連携講座

「森(の時間)と環境・自然のバランス」



(平成27年度 第13期周南市老人大学校 第7回)

平成 27 年 12 月 4 日 (金)

周南市社会福祉協議会の開催する老人大学校の第7回講座として、京都大学フィールド科学教育研究センターの中島皇先生による講演会が行われました。これは、平成24年度に締結した周南市と京大フィールド研の連携協定に基づく連携事業の一環として開催される講座です。143名の受講生のみなさんは、人間の営みが周辺環境に与える影響や自然とのバランスの取り方、森の果たす役割等についての講義を熱心に聴講されました。また、徳山試験地で実施される檜皮の採取についてお話がありました。(檜皮とは檜の樹皮のことで、日本の伝統的な建物の屋根を葺くために採取されます。樹齢70~80年以上の檜から採取が可能となり、10年に1度しか採取することができません。)



〔講師〕 京都大学フィールド科学教育研究センター
里域ステーション徳山試験地長 中島 皇 先生

